



不正送金ウイルスにご注意!!

(一財)日本サイバー犯罪対策センター(JC3)などによると、「DreamBot」と呼ばれるウイルスへの感染及びこれによる不正送金被害の発生が確認されています。「DreamBot」は、金融機関のインターネットバンキング用認証情報を窃取するなどの機能があるため、感染するとID・パスワードが窃取され、銀行口座から不正送金が行われてしまうおそれがあります。

○ 不正送金の手口

「DreamBot」は、利用者がインターネットバンキングにログインした際、「セキュリティ上の理由」などを装う偽画面を表示させ、ワンタイムパスワードを窃取して不正な送金を実行する自動送金機能を有しています。

○ 感染経路

感染経路としては、

- ◆ ウイルス付きメールの添付ファイルを開く
- ◆ メール本文中に記載されているリンクのURLをクリックする

などのケースが確認されていますので、ウイルス付きメールの添付ファイルを開かないように注意するとともに、添付ファイルの開封やリンク先のサイトの閲覧を促すような不審なメールには十分注意してください。



○ セキュリティ対策

感染防止と、万一、感染しても被害を最小限にするために、以下の対策を行ってください。

- ◆ ウイルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを常に最新の状態にする
- ◆ OSやブラウザなどの各ソフトウェアを常に最新の状態にする
- ◆ 事前に利用しているインターネットバンキングの手続を確認しておき、実際にアクセスした際に、確認した正規の手続と異なる画面などが表示された場合には、ID・パスワードを入力しない(この様な場合は、金融機関に相談してください)

- ◆ 利用している金融機関が推奨しているワンタイムパスワードや二経路認証などの不正送金対策を導入する
- ◆ 意図しないログイン履歴や口座からの出金がないかなどを定期的に確認する



サイバー犯罪(インターネットに関する犯罪)の通報やご相談は...

石川県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室



076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp